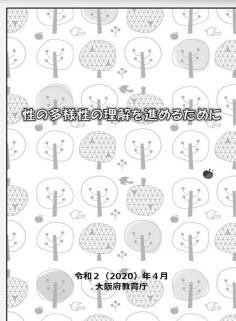


性の多様性について

大阪府教育センター 人権教育研修動画シリーズ >>>

はじめに



この動画は、大阪府教育庁作成の『性の多様性の理解を進めるために』の内容をもとに作成しています。



大阪府教育センター 人権教育研修動画シリーズ >>>

I. 多様な性のあり方について

性のあり方（セクシュアリティ）

単純に“男女”に分けられない
人それぞれに異なっている
「身体の性」と「性自認」は
必ずしも一致しない

大阪府教育センター 人権教育研修動画シリーズ >>>

I. 多様な性のあり方について

SOGI

性的指向（Sexual Orientation）

性自認（Gender Identity）

セクシュアリティはすべての人にあり、
すべての人に関係するもの

※SOGIE等と表現される場合もあります

大阪府教育センター 人権教育研修動画シリーズ >>>

はじめに

性の多様性について理解を深め、
すべての子どもが安心して学校生活を送るために、
学校として、教職員として何ができるかを考え
ていきましょう。

大阪府教育センター 人権教育研修動画シリーズ >>>

I. 多様な性のあり方について

性のあり方（セクシュアリティ）

身体の性 性自認

性的指向 性別表現

大阪府教育センター 人権教育研修動画シリーズ >>>

I. 多様な性のあり方について

性のあり方（セクシュアリティ）

4つの側面、それぞれに様々な状況がある



性はグラデーションとも表現され、
100人いれば100通りの性がある

大阪府教育センター 人権教育研修動画シリーズ >>>

I. 多様な性のあり方について

性的マイノリティ

Lesbian（女性の同性愛者）

Gay（男性の同性愛者）

Bisexual（両性愛者）

Transgender

（身体の性と性自認が一致しない状態や、
どちらの性別にも違和感を持つ状態の人）

大阪府教育センター 人権教育研修動画シリーズ >>>

I. 多様な性のあり方について

性的マイノリティ

Questioning (性的指向や性自認を決められない、決めたくない人)

Asexual (誰に対しても性愛の感情をもたない人)

X-gender (どちらでもない/どちらもある性別として生きる/生きたい人)

Pansexual (女性、男性の分類に適合しない人も含め、すべての性別の人を愛する人)

※LGBTQ、LGBTs、LGBT+等と表現されることもあります

I. 多様な性のあり方について

性的マイノリティの割合

約10%

多様な性と生活についてのアンケート調査
(平成28・29年度 三重県男女共同参画センター「フレンチみえ」)

大阪府教育センター 人権教育研修動画シリーズ >>>

2. 性的マイノリティの子どもたちのさまざまな悩み

トランスジェンダー当事者が、性別に違和を自覚し始めた時期

小学校低学年までに 7割

中学校卒業前までに 9割

(岡山大学病院ジェンダークリニック調べ 1999年～2010年)

大阪府教育センター 人権教育研修動画シリーズ >>>

2. 性的マイノリティの子どもたちのさまざまな悩み

打ち明けられない背景

理解が得られないかも…

否定的なことを言われるかも…

大阪府教育センター 人権教育研修動画シリーズ >>>

2. 性的マイノリティの子どもたちのさまざまな悩み

いじめ被害

言葉による被害 **63.8%**

服を脱がされるなどの被害 **18.3%**

職場や学校で差別的な発言を経験 **71.7%**

LGBT当事者の意識調査「Reach Online 2016 for Sexual Minorities」:日高庸晴(2017)

大阪府教育センター 人権教育研修動画シリーズ >>>

2. 性的マイノリティの子どもたちのさまざまな悩み

カミングアウトしていない(性的マイノリティであることを知らせていない)人の割合

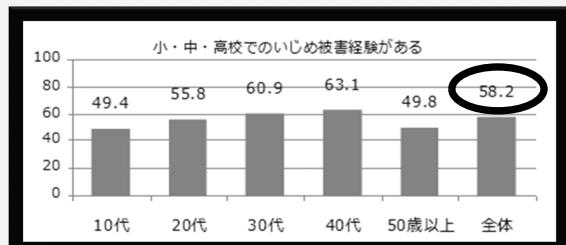
7割以上

LGBT当事者の意識調査「Reach Online 2016 for Sexual Minorities」:日高庸晴(2017)

大阪府教育センター 人権教育研修動画シリーズ >>>

2. 性的マイノリティの子どもたちのさまざまな悩み

いじめ被害の経験



LGBT当事者の意識調査「Reach Online 2016 for Sexual Minorities」:日高庸晴(2017)

大阪府教育センター 人権教育研修動画シリーズ >>>

2. 性的マイノリティの子どもたちのさまざまな悩み

不登校・自傷行為 経験率(10代)

経験率	レズビアン	ゲイ	バイセクシャル (女性)	バイセクシャル (男性)	トランスジェンダー (FtM)	トランスジェンダー (MtF)
不登校	30.4%	28.8%	31.6%	24.6%	58.3%	57.1%
自傷行為	47.8%	16.9%	42.1%	15.3%	50.0%	42.9%

LGBT当事者の意識調査「Reach Online 2016 for Sexual Minorities」:日高庸晴(2017)

大阪府教育センター 人権教育研修動画シリーズ >>>

2. 性的マイノリティの子どもたちのさまざまな悩み

自傷行為経験率

性的マイノリティの10代全体 **22.9%**

『現代性教育研究ジャーナル NO.89』(2018年 日本性教育協会)

当事者の子どもたちは悩み苦しみ続けている

3. 安心・信頼の学校づくり

カミングアウトとは

性的マイノリティであることを本人が告白すること

カミングアウトは本人が決めること

3. 安心・信頼の学校づくり

アウティングとは

本人の了承なく、その人の性的指向や性自認について暴露すること

アウティングを起こさない・起こさせない

3. 安心・信頼の学校づくり

■子どもから「自分は同性が好き… それってあかんの？」と聞かれたら、どんな言葉を返しますか。

映像を止めて考えてみてください

3. 安心・信頼の学校づくり

言葉かけ

大切なことを言って
くれてありがとう

何も悪くないよ、
ありのままでいいんだよ

あなたの気持ち
を知りたい

一緒に考えていこう

悩みや不安な気持ちを共感的に受けとめ、
子どもの思いに寄り添う姿勢

3. 安心・信頼の学校づくり

① 相談できる信頼関係・相談体制を

② 多様な性を受けとめる前向きなメッセージを

③ 安心して過ごせる集団づくり

④ 児童生徒が安心できる配慮

3. 安心・信頼の学校づくり

① 相談できる信頼関係・相談体制を

- ・本人が話しやすい環境づくり
- ・「相談しても大丈夫」というメッセージを伝える
- ・本人がどうしたいのかしっかり聞く
- ・ありのままを肯定する
- ・本人の了解を得ながら情報共有
- ・秘密を守り、情報管理を徹底する

3. 安心・信頼の学校づくり

② 多様な性を受けとめる前向きなメッセージを

- ・関連する本を置く、啓発ポスターを貼る
- ・会話や授業中での日常の言葉かけに配慮する
- ・「受け入れていますよ」「安心してね」
というメッセージを

「ちょっと」を「何度も」するのがポイント

3. 安心・信頼の学校づくり

③ 安心して過ごせる集団づくり

- 教室には、多様な子どもたちがいる
- すべての子どもたちが、ありのままの自分でいられることが大事
- それぞれの違いを豊かさととらえ、尊重できる関係性
- 多様な性のあり方を受け入れ、尊重する集団づくり

3. 安心・信頼の学校づくり

④ 児童生徒が安心できる配慮

会話・発言	更衣	水泳
提出物	名前	宿泊行事
トイレ	身体測定	部活動
服装等	健康診断	等

 大阪府教育センター 人権教育研修動画シリーズ >>>

3. 安心・信頼の学校づくり

◆ 高校入学時の願書の性別欄廃止

平成30年度 大阪府

令和5年度 すべての都道府県

3. 安心・信頼の学校づくり

④ 児童生徒が安心できる配慮

性的マイノリティの子どもの立場に立って考えることが大切

合理的配慮の観点から、**本人の希望に基づいて行う**

 大阪府教育センター 人権教育研修動画シリーズ >>>

3. 安心・信頼の学校づくり

このような会話・発言はありませんか？

- 性的マイノリティの立場の人がいないことを前提にした会話
- 異性愛を前提にした会話
- 多様な性を認めず、笑いの対象にする発言

当事者を傷つける発言

3. 安心・信頼の学校づくり

このような場面を見かけたときには

機を逃さず、問題点を指摘する
問題性について子どもたちと一緒に考える

当事者を笑いの対象にしたり、傷つけたりする言葉を使うことは、重大な人権侵害事象

深く傷つく人が身近にいるかもしれない

 大阪府教育センター 人権教育研修動画シリーズ >>>

まとめ

- 性は多様である
- 当事者が身近にいるという認識をもつ
- 当事者が相談しやすい体制と安心できる配慮を大切にする

まとめ

性の多様性を理解する取組みを進め、すべての児童生徒がありのままの自分で安心して生活できる学校・学級づくりを進めましょう

 大阪府教育センター 人権教育研修動画シリーズ >>>